

# 中心市街地活性化基本計画市民意識調査

報 告 書

令和元年 9 月

姫 路 市

# 姫路市中心市街地活性化に関するアンケート報告書

## ■ 調査の目的

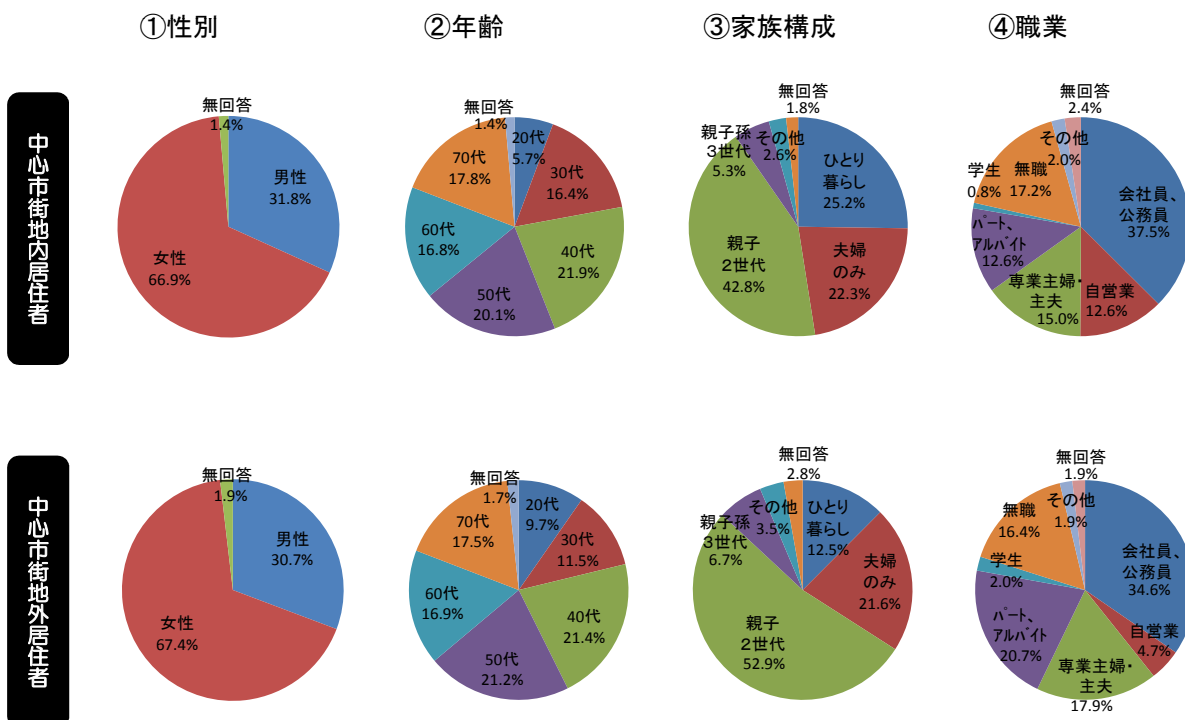
姫路市では、コンパクトで充実した各地域生活圏と高次都市機能を有する都心部が有機的に交流・連携する「姫路スタイル・コンパクトシティ」の構築を目標としており、その主核となる中心市街地の活性化を図るため、国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画に沿って様々な取組を進めている。

本アンケート調査は、現行の中心市街地活性化基本計画の評価と次期計画の策定に向けた基礎資料を得ることを目的に、市内在住の20歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に郵送により実施した。

## ■ 回答状況

	郵送	回答
中心市街地内居住者	1,500人	507人(回答率:33.8%)
中心市街地外居住者	1,500人	537人(回答率:35.8%)
合計	3,000人	1,044人(回答率:34.8%)

## ■ 問14 回答者について

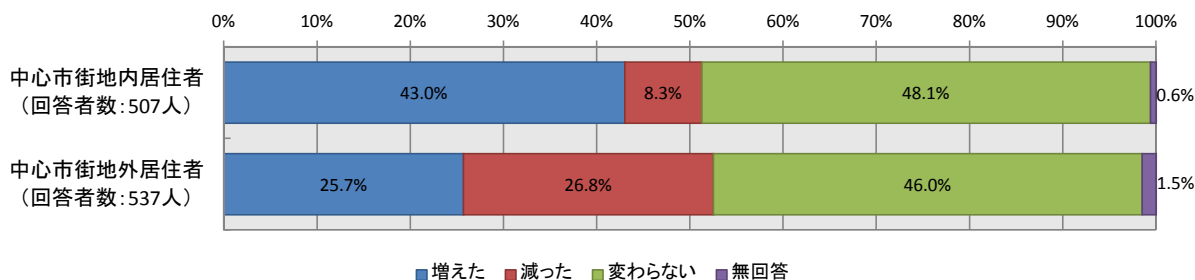


各年代・性別・職業から回答を得ており、特に、女性からの回答が約6割を占めている。

⑤お住まいの小学校区

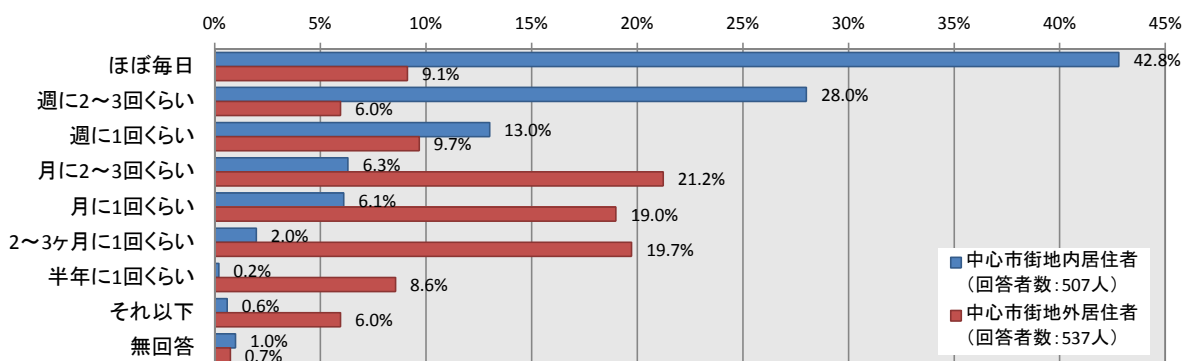
	中心市街地内居住者		中心市街地外居住者		合計	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
砥堀	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
水上	0	0.0%	7	1.3%	7	0.7%
増位	0	0.0%	6	1.1%	6	0.6%
広峰	0	0.0%	10	1.9%	10	1.0%
城北	0	0.0%	5	0.9%	5	0.5%
野里	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
城乾	0	0.0%	8	1.5%	8	0.8%
城西	0	0.0%	12	2.2%	12	1.1%
安室東	0	0.0%	5	0.9%	5	0.5%
安室	0	0.0%	11	2.0%	11	1.1%
高岡	0	0.0%	13	2.4%	13	1.2%
高岡西	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
曾左	0	0.0%	13	2.4%	13	1.2%
峰相	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
白鳥	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
青山	0	0.0%	9	1.7%	9	0.9%
太市	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
東	0	0.0%	9	1.7%	9	0.9%
城東	0	0.0%	10	1.9%	10	1.0%
船場	1	0.2%	8	1.5%	9	0.9%
城陽	62	12.2%	6	1.1%	68	6.5%
手柄	44	8.7%	8	1.5%	52	5.0%
荒川	0	0.0%	11	2.0%	11	1.1%
八木	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
糸引	0	0.0%	8	1.5%	8	0.8%
白浜	0	0.0%	9	1.7%	9	0.9%
妻鹿	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
高浜	0	0.0%	13	2.4%	13	1.2%
飾磨	0	0.0%	13	2.4%	13	1.2%
津田	0	0.0%	13	2.4%	13	1.2%
英賀保	0	0.0%	12	2.2%	12	1.1%
八幡	0	0.0%	6	1.1%	6	0.6%
広畑	0	0.0%	6	1.1%	6	0.6%
広畑第二	0	0.0%	7	1.3%	7	0.7%
大津	0	0.0%	11	2.0%	11	1.1%
南大津	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
大津茂	0	0.0%	10	1.9%	10	1.0%
網干	0	0.0%	7	1.3%	7	0.7%
網干西	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勝原	0	0.0%	6	1.1%	6	0.6%
旭陽	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
余部	0	0.0%	9	1.7%	9	0.9%
船津	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
山田	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
豊富	0	0.0%	5	0.9%	5	0.5%
谷内	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
谷外	0	0.0%	6	1.1%	6	0.6%
花田	0	0.0%	5	0.9%	5	0.5%
御国野	0	0.0%	5	0.9%	5	0.5%
別所	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
的形	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
大塩	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
林田	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
伊勢	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家島	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
坊勢	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
置塩	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
古知	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
前之庄	0	0.0%	4	0.7%	4	0.4%
筋野	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
上菅	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
菅生	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
香呂	0	0.0%	12	2.2%	12	1.1%
中寺	0	0.0%	7	1.3%	7	0.7%
香呂南	0	0.0%	3	0.6%	3	0.3%
安富南	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
安富北	0	0.0%	1	0.2%	1	0.1%
白鷺	242	47.7%	0	0.0%	242	23.2%
四郷	0	0.0%	2	0.4%	2	0.2%
無回答・不明	158	31.2%	150	27.9%	308	29.5%
合計	507	100.0%	537	100.0%	1,044	100.0%

■ 問1 最近5年間で中心市街地に出かける回数は増えましたか。



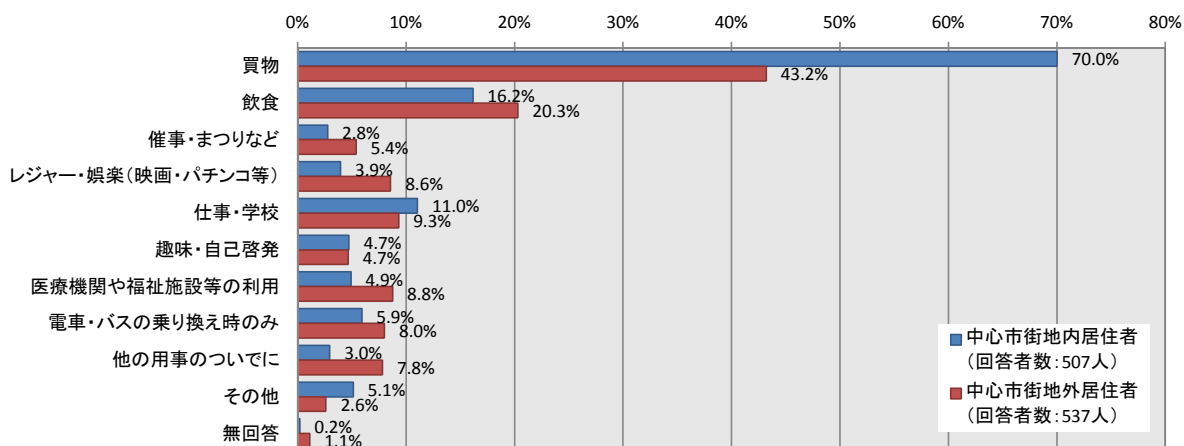
中心市街地内居住者、中心市街地外居住者のいずれにおいても、最近5年間で中心市街地に出かける回数は、「変わらない」との回答が最も多く、また、中心市街地内居住者では、「増えた」との回答が「減った」を上回っているのに対し、中心市街地外居住者では逆転するなど、居住地により結果が異なっている。

■ 問2 どのくらいの頻度で中心市街地に出かけますか。



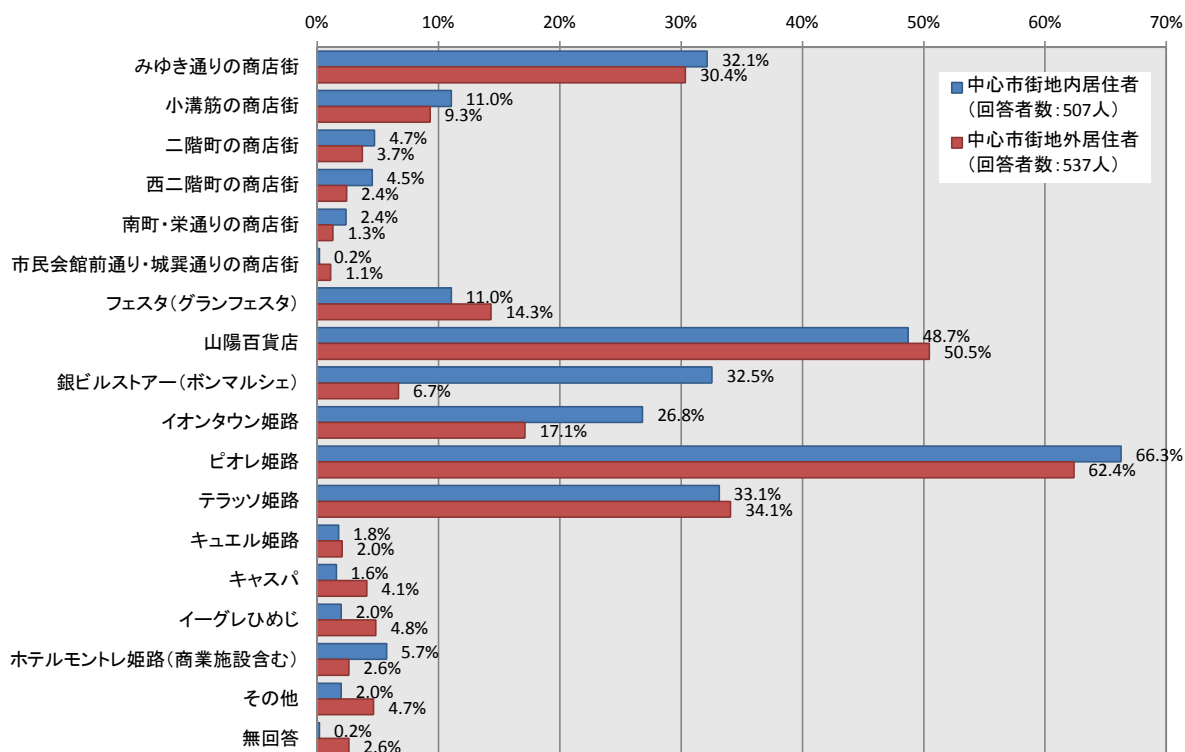
中心市街地内居住者は、「ほぼ毎日」の割合が最も高く、中心市街地外居住者では、中心市街地を「月に2~3回くらい」訪れるという回答が最も多くなっており、中心市街地内居住者は、中心市街地外居住者に比べて中心市街地を訪れる頻度がより高くなっている。

■ 問3 主にどのような目的で中心市街地に出かけますか。(複数回答あり)



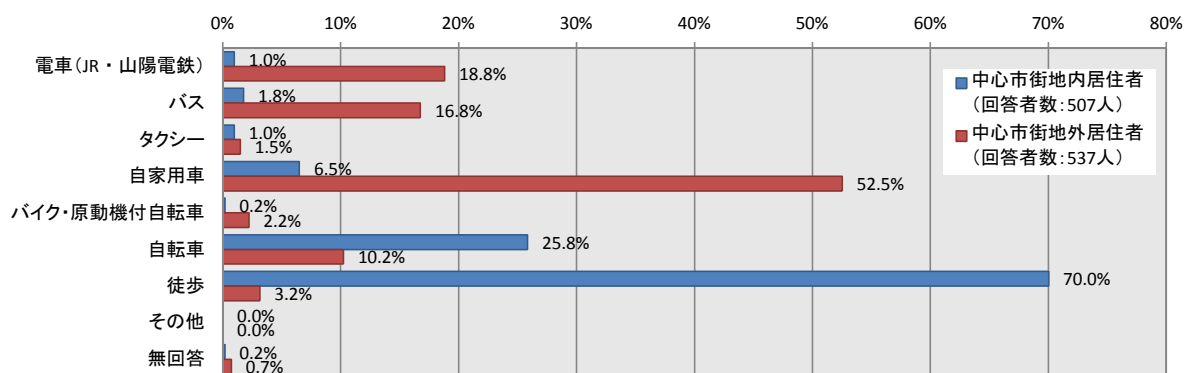
中心市街地に出かける目的は、居住地に関わらず「買い物」、「飲食」が上位を占めているが、買い物目的で中心市街地へ出かける割合は、中心市街地内居住者が約27ポイント上回っている。その他の意見として、家族や知人の送迎や銀行などの目的で中心市街地を訪れている。

■ 問4 中心市街地で買物や飲食、レジャー等でよく行く場所はどこですか。(複数回答あり)



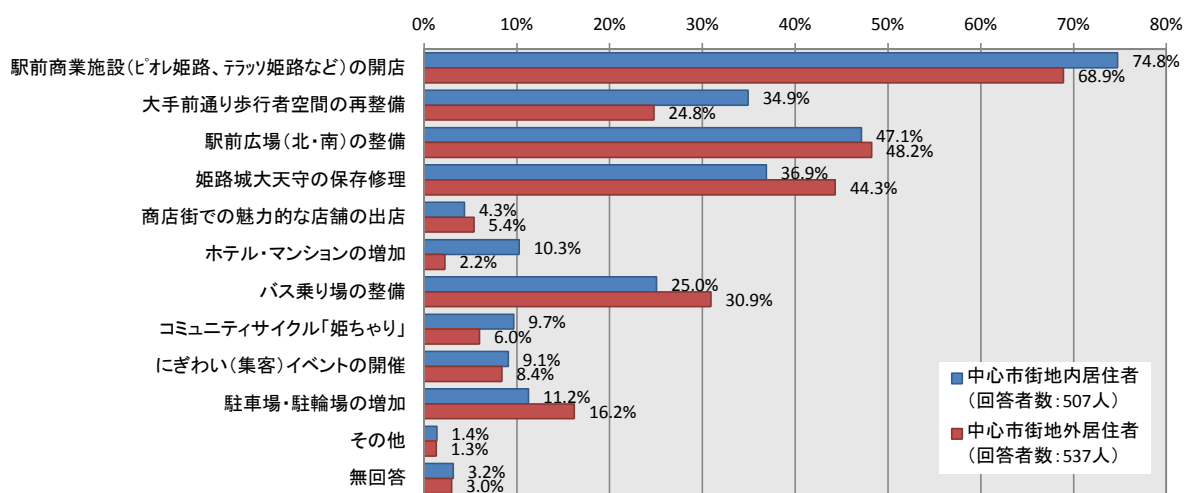
中心市街地で買物や飲食、レジャー等でよく行く場所は、居住地に関わらず「ピオレ姫路」、「山陽百貨店」、「テラツ姫路」、「みゆき通りの商店街」が上位を占めている。  
 また、「銀ビルストア(ボンマルシェ)」、「イオンタウン姫路」は、中心市街地内居住者の方がよく利用しており、「銀ビルストア(ボンマルシェ)」では中心市街地外居住者より約26ポイント、「イオンタウン姫路」では約10ポイント上回っている。

■ 問5 中心市街地に出かけるとき、主にどの交通手段を利用しますか。(複数回答あり)



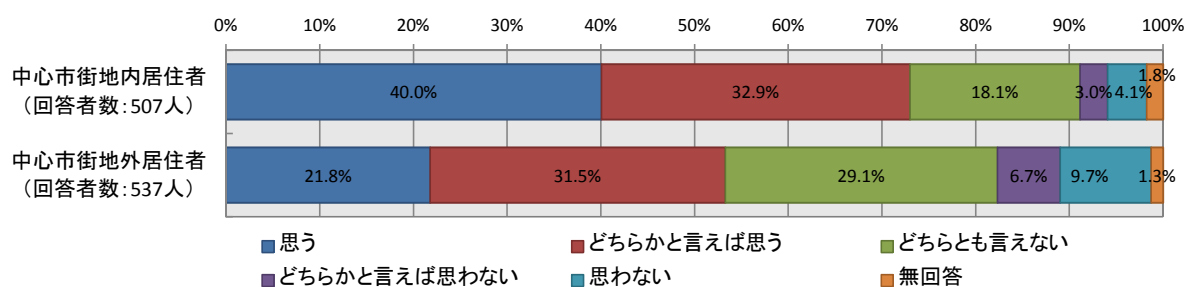
中心市街地へ出かける際の交通手段は、中心市街地内居住者では、「徒歩」、「自転車」がほとんどを占めている。一方、中心市街地外居住者は「自家用車」が最も多く、自動車への依存度が高い結果となっている。

■ 問6 最近5年間で、中心市街地の取り組みや変化で、特に良かったと思うことはどんなことですか。  
(複数回答あり)



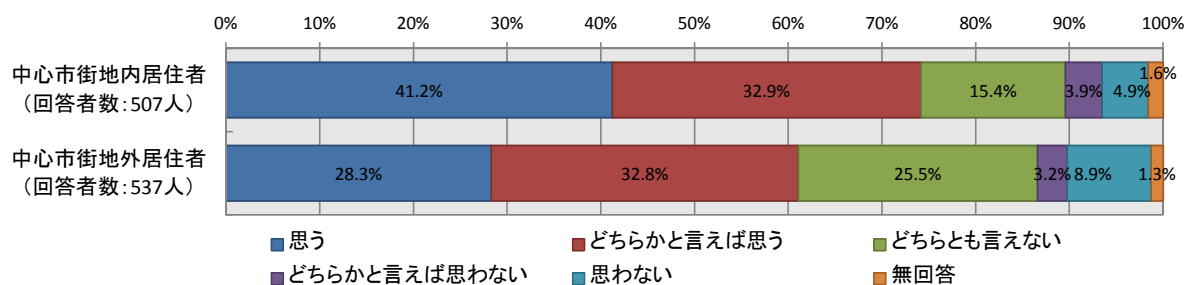
最近5年間で、中心市街地の取り組みや変化で特に良かったと思うことは、居住地に関わらず、「駅前商業施設(ピオレ姫路、テラツ姫路など)の開店」、「駅前広場(北・南)の整備」、「姫路城大天守の保存修理」、「大手前通り歩行者空間の再整備」が上位を占めているが、「姫路城大天守の保存修理」は中心市街地外居住者が約7ポイント、「大手前通り歩行者空間の再整備」は中心市街地内居住者が約10ポイント上回っている。

■ 問7 最近5年間で、中心市街地は行きたい場所になったと思いますか。



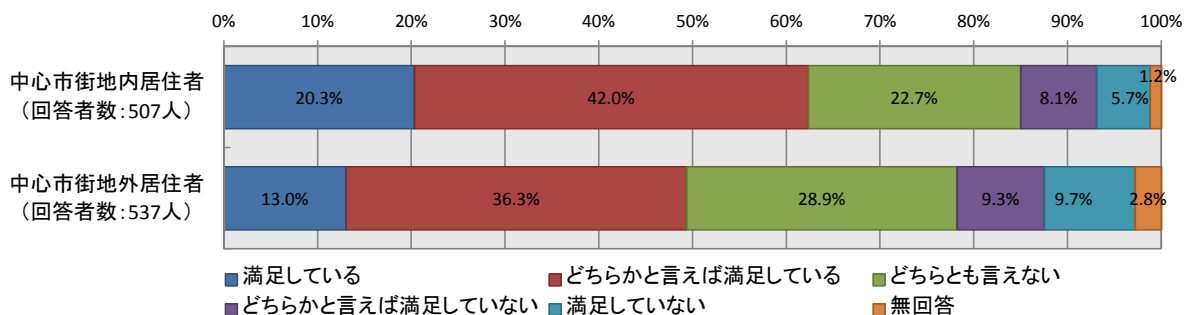
中心市街地内居住者では、中心市街地は「行きたい」、または、「どちらかと言えば行きたい」場所になった、との肯定的な回答があわせて約73%、中心市街地外居住者では約53%と、居住地に関わらず半数以上の方が中心市街地に対して肯定的な回答となっているが、居住地により約20ポイントの差が見られる。

■ 問8 最近5年間で、中心市街地では、にぎわいが出てきたと思いますか。



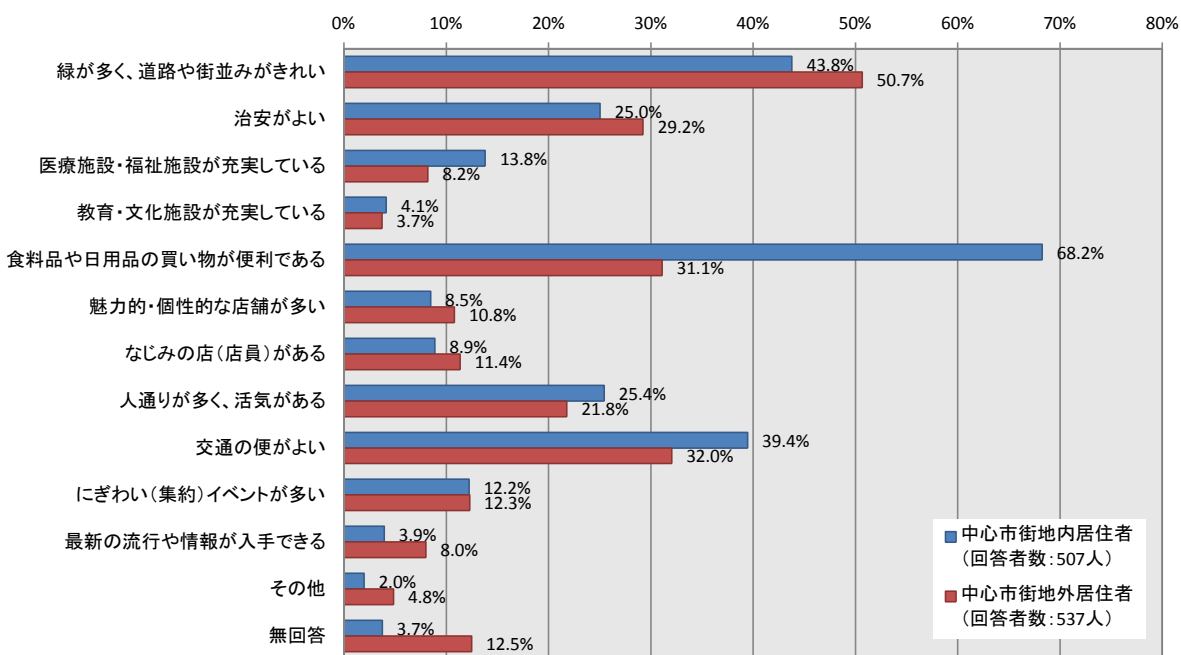
中心市街地内居住者では、にぎわいが出てきたと思う、または、どちらかと言えば思うとの肯定的な回答があわせて約74%、中心市街地外居住者では約61%と、居住地に関わらず半数以上の方が中心市街地に対して肯定的な回答になっているが、居住地により結果に10ポイント以上の差が見られる。

■ 問9 全体として現在の中心市街地に満足していますか。



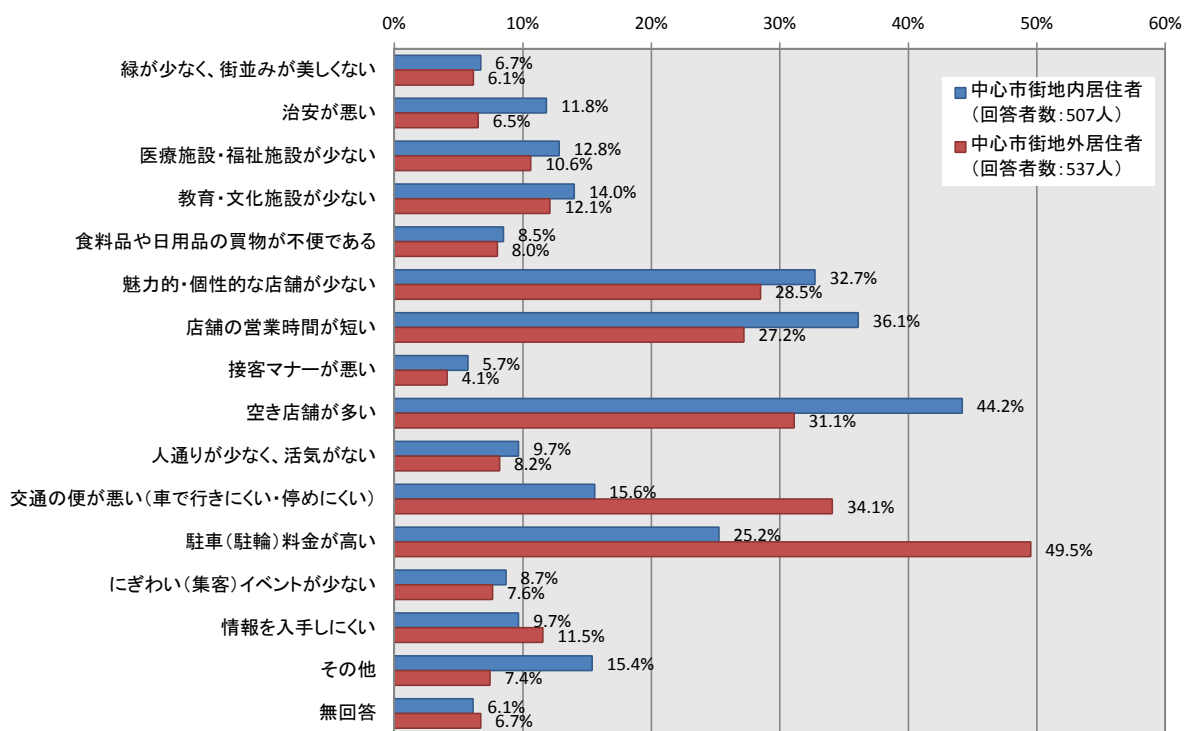
中心市街地内居住者が、現在の中心市街地に「満足している」、「どちらかと言うと満足している」をあわせると約62%であるのに対し、中心市街地外居住者は、約49%と半数以下になっており、居住地により異なる結果となっている。(全体の満足度:55.7%)

■ 問10 現在の中心市街地のどのような部分に満足していますか。(複数回答あり)



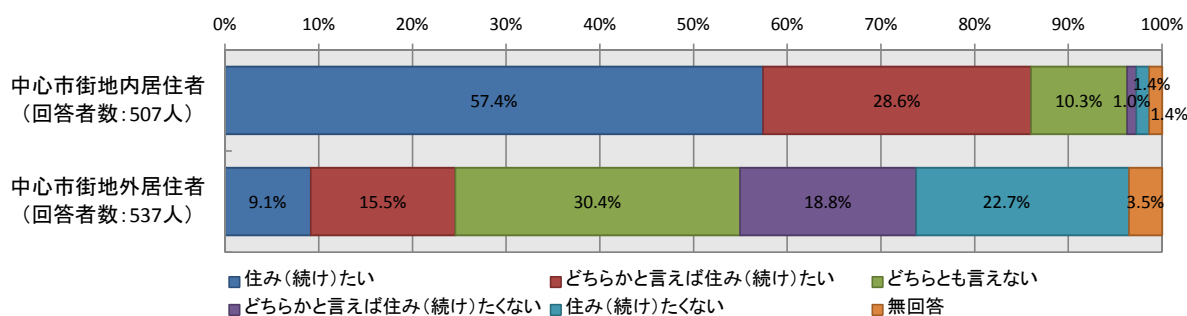
現在の中心市街地の満足しているところは、居住地に関わらず「緑が多く、道路や街並みがきれい」、「食料品や日用品の買い物が便利である」、「交通の便がよい」が上位を占めているが、「食料品や日用品の買い物が便利である」の割合は、中心市街地内居住者が、約37ポイント上回っている。

■ 問11 現在の中心市街地のどのような部分に不満がありますか。(複数回答あり)



現在の中心市街地に満足していないところは、中心市街地内居住者は、「空き店舗が多い」、「店舗の営業時間が短い」、「魅力的・個性的な店舗が少ない」などの店舗に関する項目が上位を占めている。一方で中心市街地外居住者は、「駐車(駐輪)料金が高い」、「交通の便が悪い(車で行きにくい・停めにくい)」、「空き店舗が多い」、「魅力的・個性的な店舗が少ない」、「店舗の営業時間が短い」など、交通や店舗に関する項目が上位を占めている。

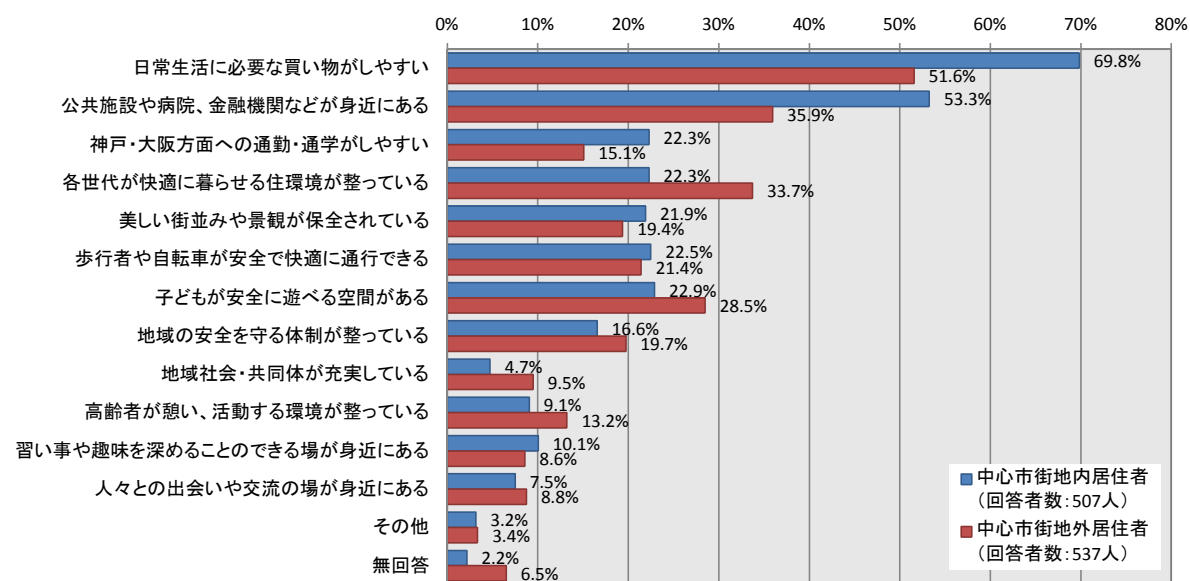
■ 問12 中心市街地に住むことについてどのようにお考えですか。



中心市街地内居住者は大多数が「住み続けたい(住みたい)」、「どちらかと言えば住み続けたい(どちらかと言えば住みたい)」と回答している一方で、中心市街地外居住者では逆の回答割合が高くなっている。

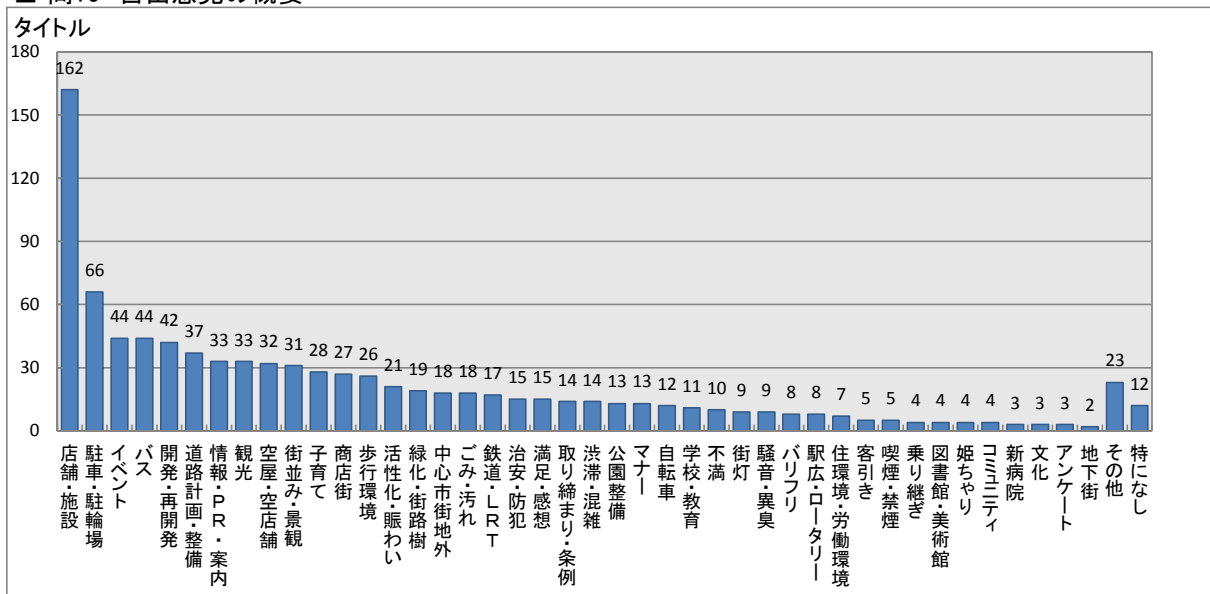


■ 問13 中心市街地が住み続けたい／住みたい場所であるためには、何が必要だと思いますか。  
(複数回答あり)



中心市街地が住み続けたい(住みたい)場所であるためには、居住地に関わらず「日常生活に必要な買い物がしやすい」、「公共施設や病院、金融機関などが身近にある」が求められている。また、中心市街地外居住者は「各世代が快適に暮らせる住環境が整っている」も求められている。

■ 問15 自由意見の概要



自由意見としては、「店舗・施設」に対する意見が最も多く、次いで「駐車・駐輪場」、「イベント」、「バス」、「開発・再開発」の順に多くなっている。中心市街地での整備やバス交通、活性化に向けたイベントについての意見が多く見られる。「開発・再開発」では、特にヤマトヤシキ跡地についての意見が多く見られる。

■ アンケート調査のまとめ

中心市街地居住者は、中心市街地外居住者に比べて満足度も高く、行きたい場所になった割合や賑わいについての評価も比較的高くなっている。中心市街地居住者は、中心市街地のまちなみの変化や賑わいについて、より身近に感じているため評価が高くなっているものと考えられる。  
ただ、中心市街地外居住者の満足度も約半数程度あり、過年度に比べて満足度や出かける回数も増加してきており、中心市街地に対しての評価は高まってきていると考えられる。

# 姫路市中心市街地活性化に関するアンケート 過年度調査との比較

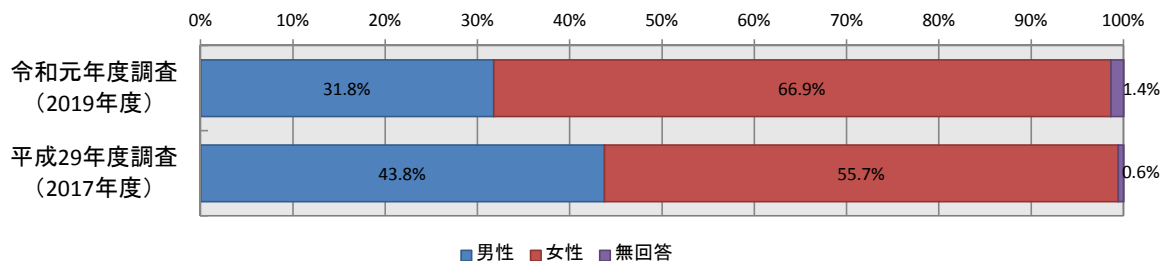
## ■ 回答状況

	中心市街地内居住者	中心市街地外居住者	合計
郵送	1,500人	1,500人	3,000人
令和元年(2019年)度調査	507人(回答率:33.8%)	537人(回答率:35.8%)	1,044人(回答率:34.8%)
平成29年(2017年)度調査	537人(回答率:35.8%)	576人(回答率:38.4%)	1,113人(回答率:37.1%)

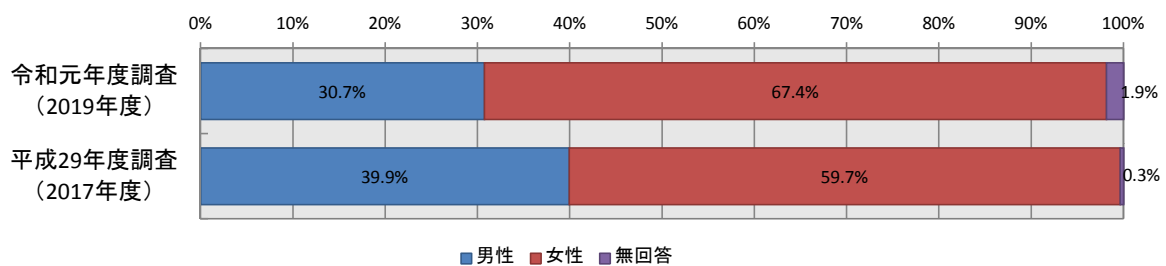
## ■ 回答者について

### ①性別

#### <中心市街地内居住者>

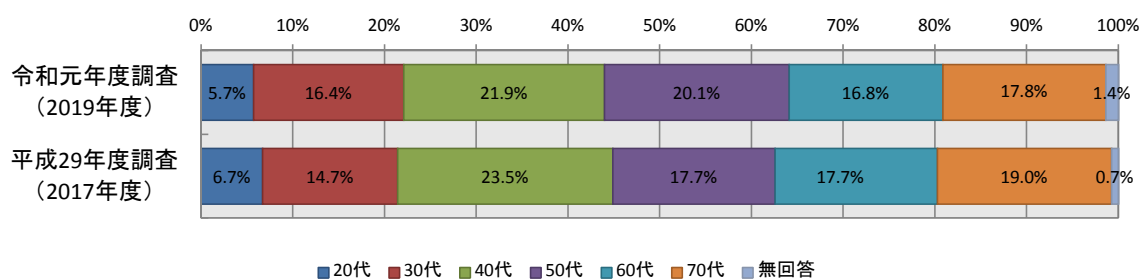


#### <中心市街地外居住者>

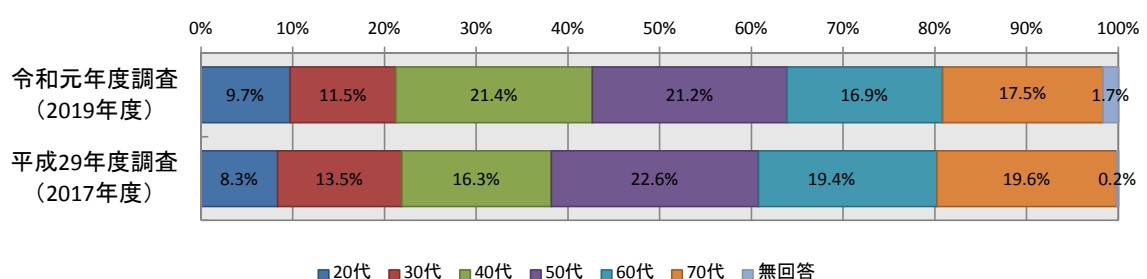


### ②年齢

#### <中心市街地内居住者>



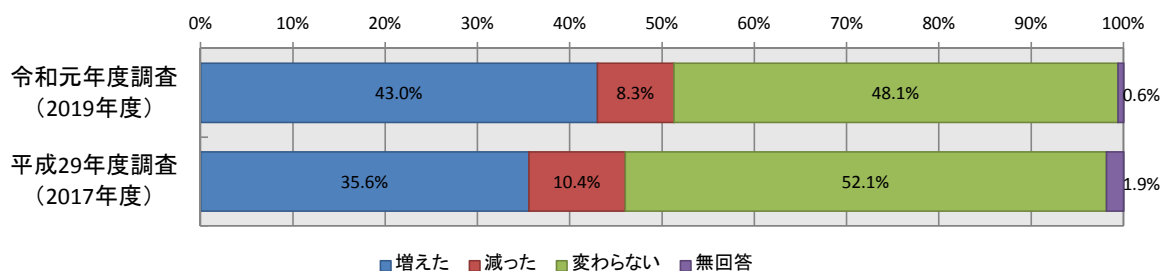
#### <中心市街地外居住者>



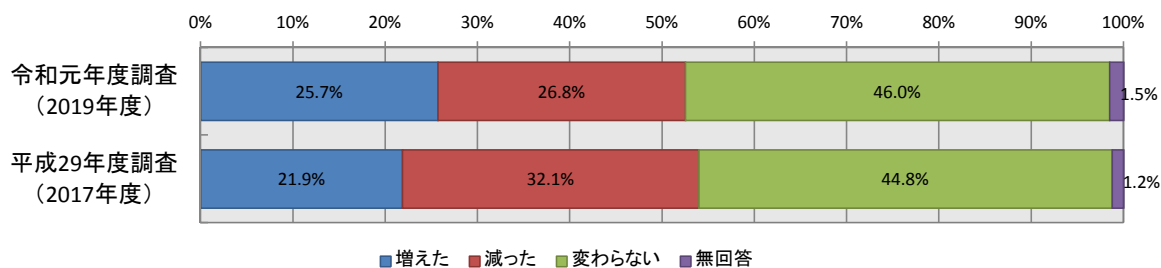
性別は、居住地に関わらず女性の回答者の割合が高くなっている。年齢は、居住地に関わらず年齢構成比に大きな変化は見られないが、中心市街地外居住者の40代の回答割合が過年度と比べて若干高くなっている。

■ 問1 最近5年間で中心市街地に出かける回数は増えましたか。

<中心市街地内居住者>



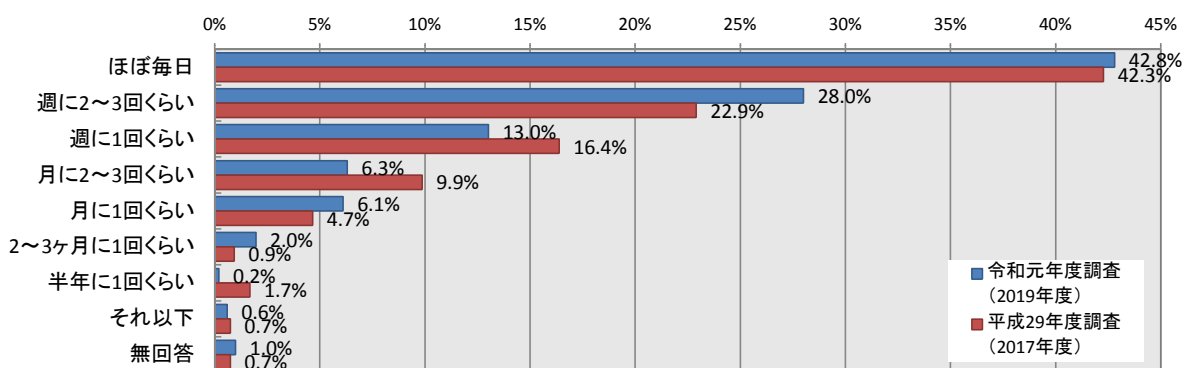
<中心市街地外居住者>



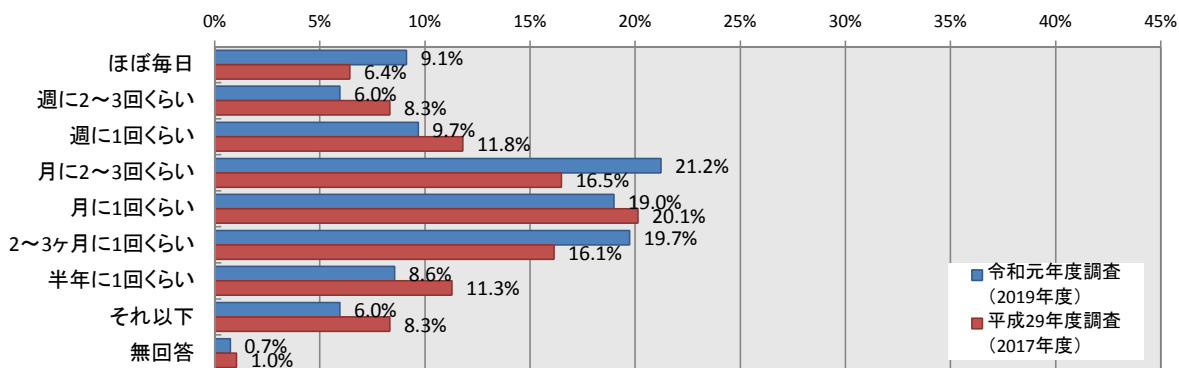
中心市街地に出かける回数は、居住地に関わらず、過年度に比べて「増えた」人の割合が増加し、「減った」人の割合が減少している。

■ 問2 どのくらいの頻度で中心市街地に出かけますか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



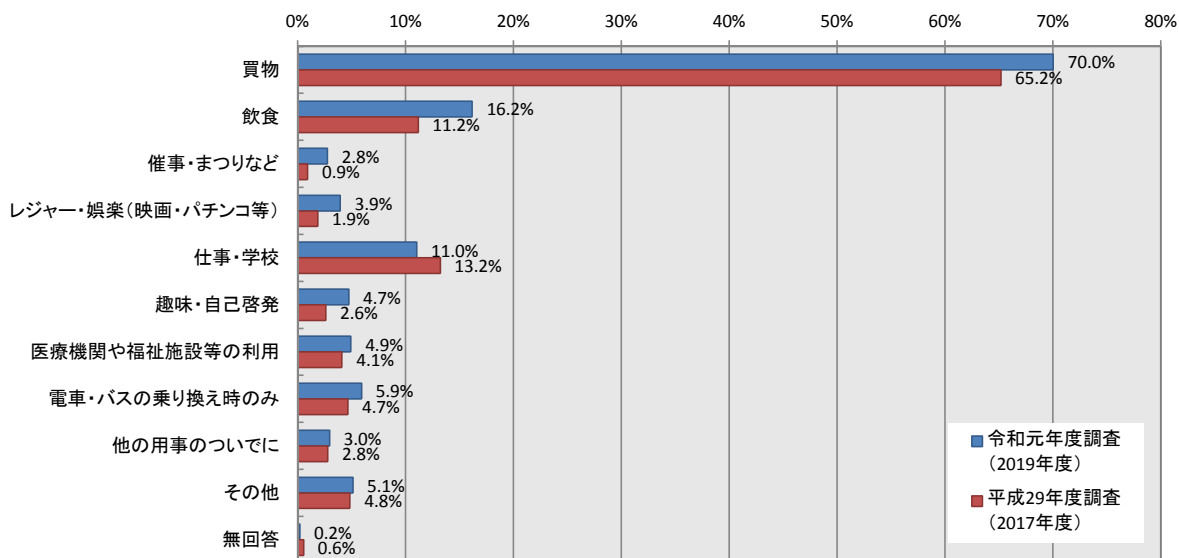
<中心市街地外居住者>



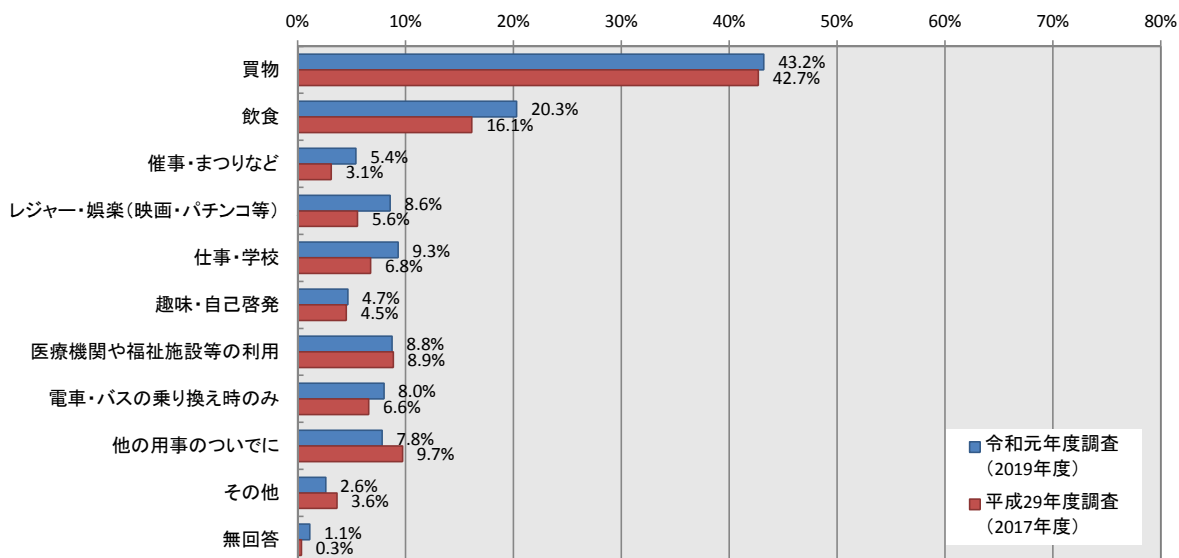
中心市街地に出かける頻度は、過年度と比べて、中心市街地内居住者では「ほぼ毎日」、「週に2~3回くらい」の割合が増加しており、中心市街地外居住者では「ほぼ毎日」、「月に2~3回くらい」の割合が増加している。居住地に関わらず、中心市街地に出かける頻度が増加している傾向が伺える。

■ 問3 主にどのような目的で中心市街地に出かけますか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



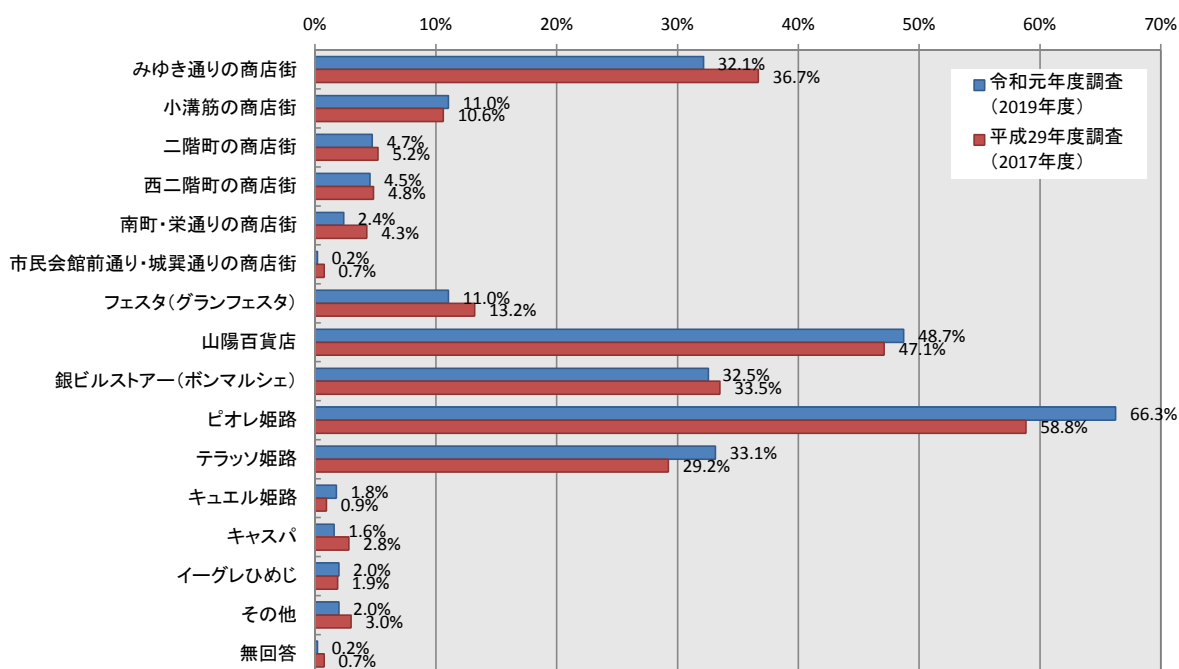
<中心市街地外居住者>



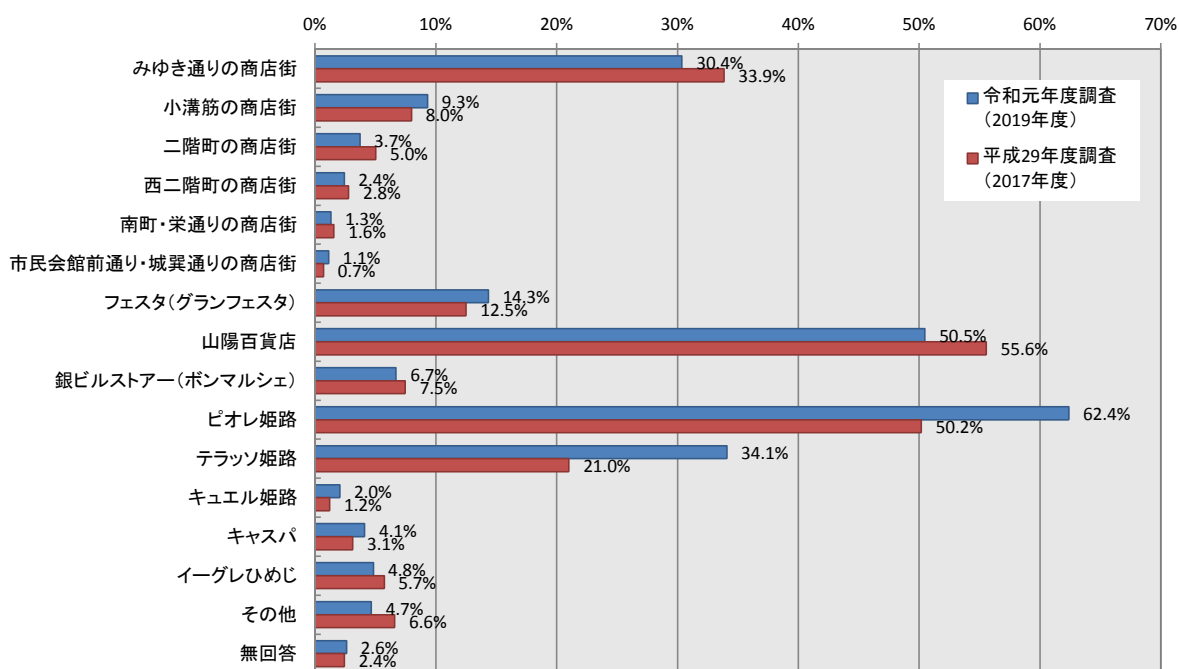
中心市街地に出かける目的は、過年度に比べて、中心市街地内居住者では「仕事・学校」以外の目的、中心市街地外居住者では「医療機関や福祉施設等の利用」、「他の用事のついでに」、「その他」以外の目的で出かける割合が増加している。

■ 問4 中心市街地で買物や飲食、レジャー等でよく行く場所はどこですか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



<中心市街地外居住者>

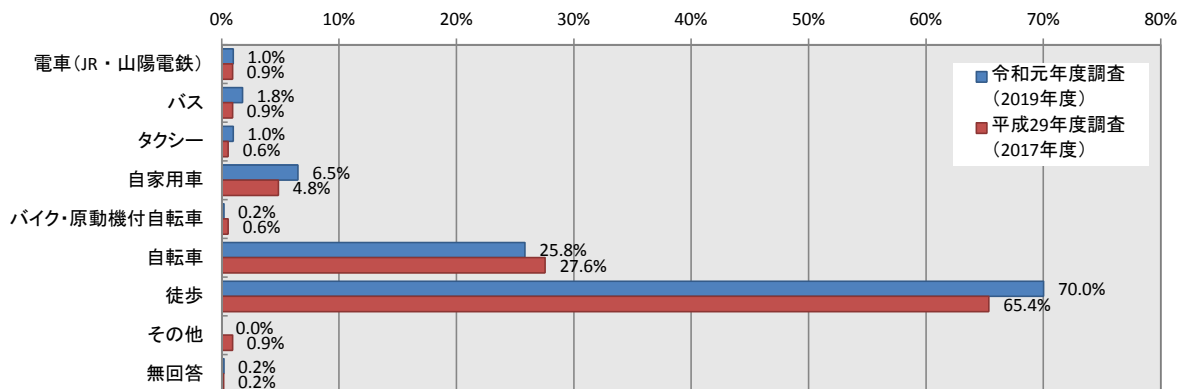


※「ヤマトヤシキ」(H29年度調査のみ)、「イオンタウン姫路」・「ホテルモントレ姫路(商業施設含む)」(令和元年調査のみ)は対象外

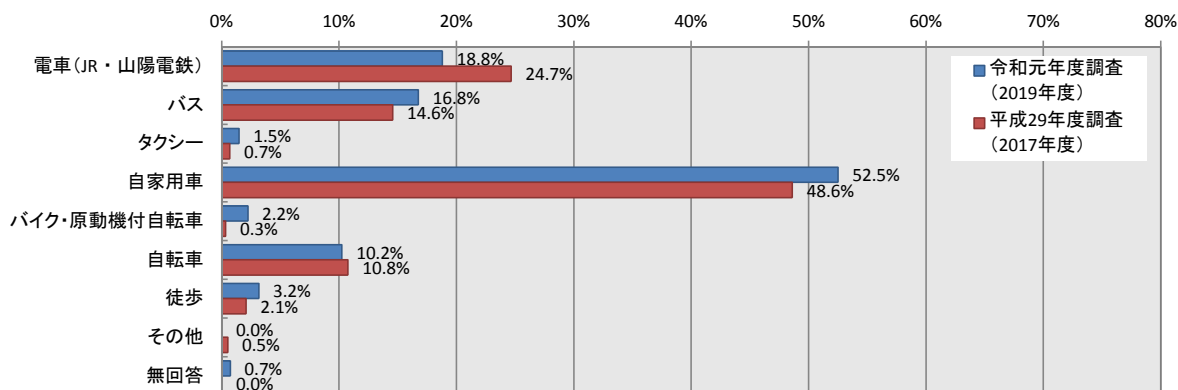
中心市街地で買物や飲食、レジャー等でよく行く場所は、過年度に比べて、「ピオレ姫路」に行く人の割合が増加しており、中心市街地内居住者で約8ポイント、中心市街地外居住者で約12ポイント増加している。中心市街地外居住者は、過年度では「山陽百貨店」に行く人の割合が最も高くなっていたが、今年度では「ピオレ姫路」が最も高くなっている。

■ 問5 中心市街地に出かけるとき、主にどの交通手段を利用しますか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



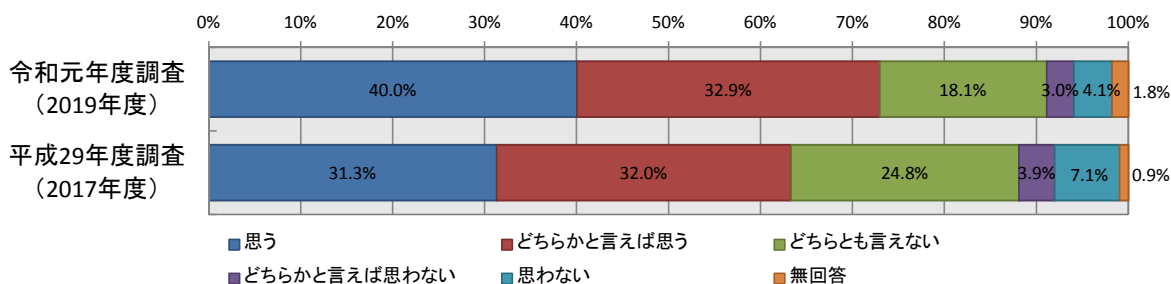
<中心市街地外居住者>



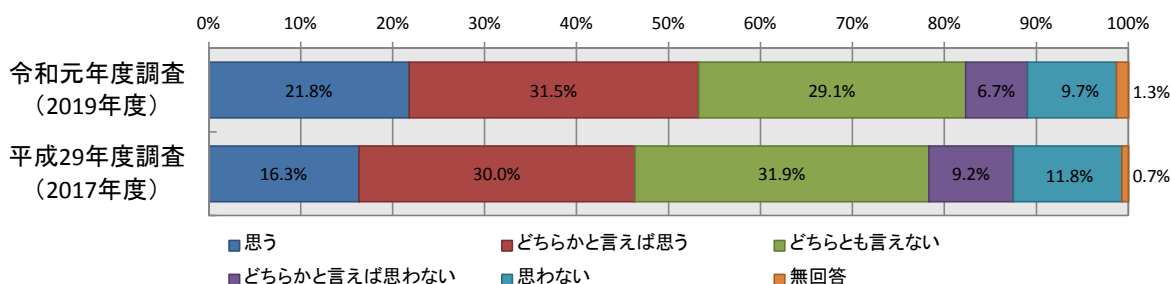
中心市街地に出かける際の交通手段は、過年度に比べて、中心市街地内居住者では「徒歩」、「自家用車」、「バス」、「電車」、「タクシー」の割合が増加し、中心市街地外居住者では「自家用車」、「バス」、「バイク・原動機付自転車」、「徒歩」、「タクシー」の割合が増加している。

■ 問7 最近5年間で、中心市街地は行きたい場所になったと思いますか。

<中心市街地内居住者>



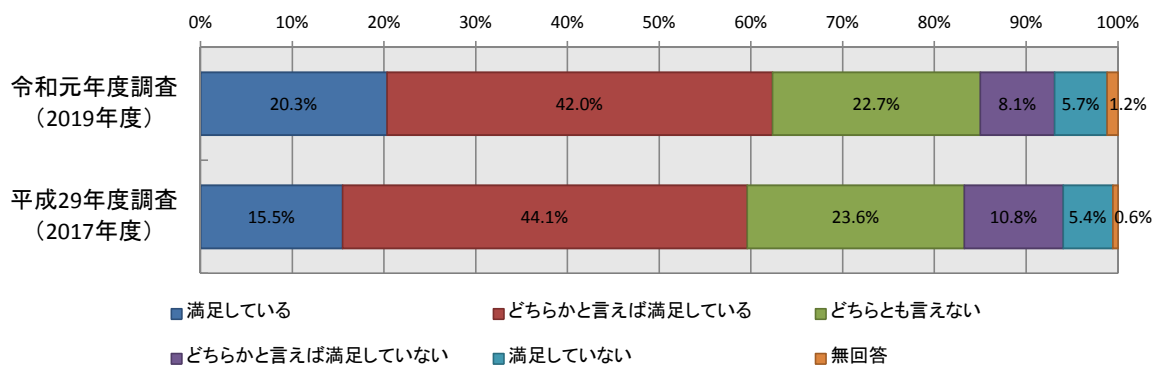
<中心市街地外居住者>



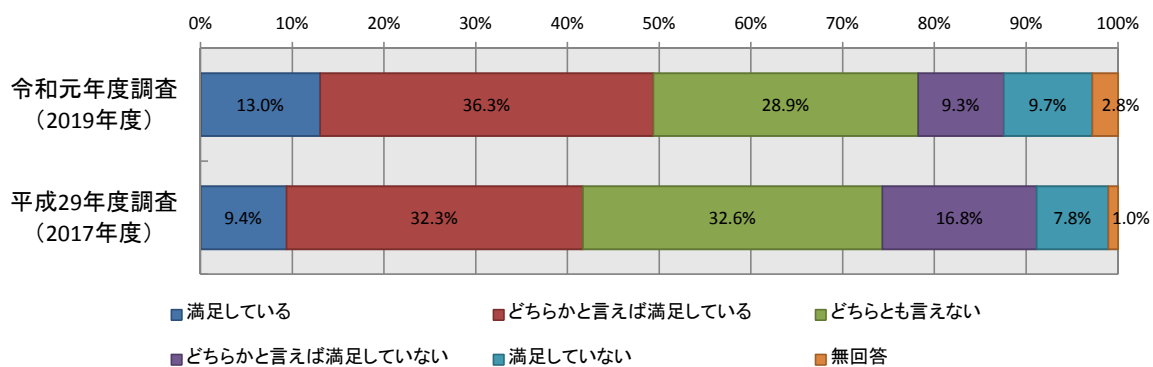
中心市街地が「行きたい」または、「どちらかと言えば行きたい」場所になったとの肯定的な意見は、過年度に比べて、中心市街地内居住者で約10ポイント、中心市街地外居住者で約7ポイント増加している。居住地に関わらず、中心市街地がより行きたい場所になっていると考えられ、中心市街地の魅力が向上していると考えられる。

■ 問9 全体として現在の中心市街地に満足していますか。

<中心市街地内居住者>



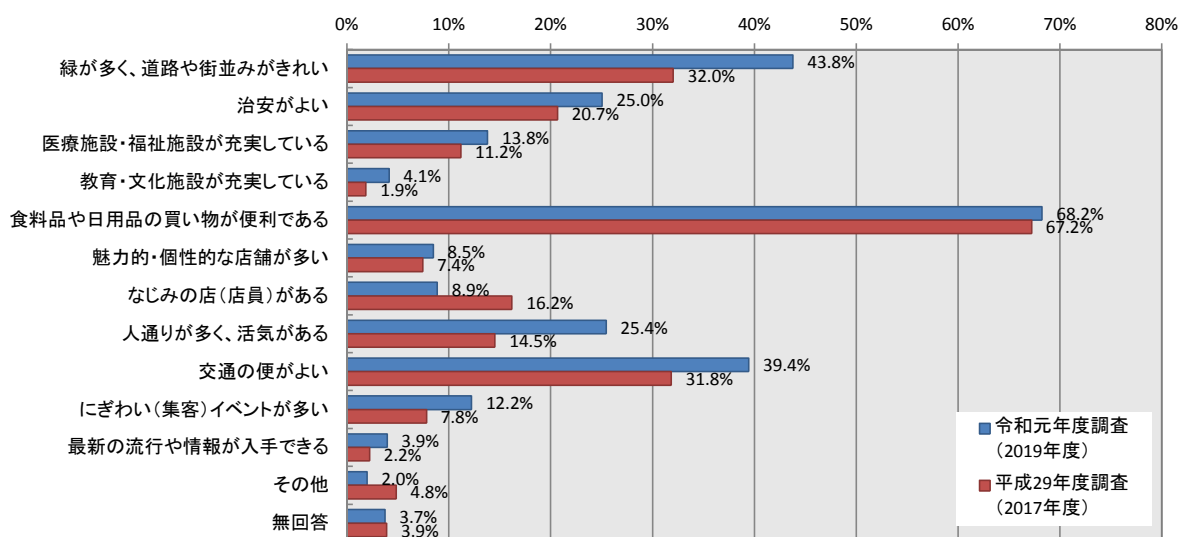
<中心市街地外居住者>



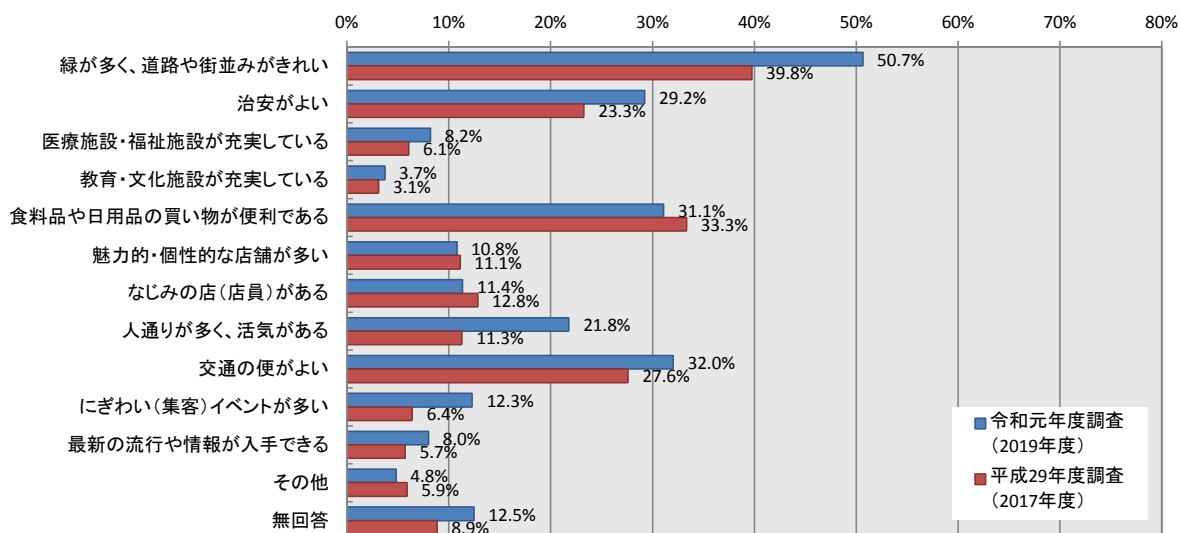
現在の中心市街地に「満足している」、「どちらかと言えば満足している」をあわせた満足度は、過年度に比べて、中心市街地内居住者で約3ポイント、中心市街地外居住者で約8ポイント増加しており、中心市街地の満足度は、居住地に関わらず、過年度に比べて増加している。

■ 問10 現在の中心市街地のどのような部分に満足していますか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



<中心市街地外居住者>

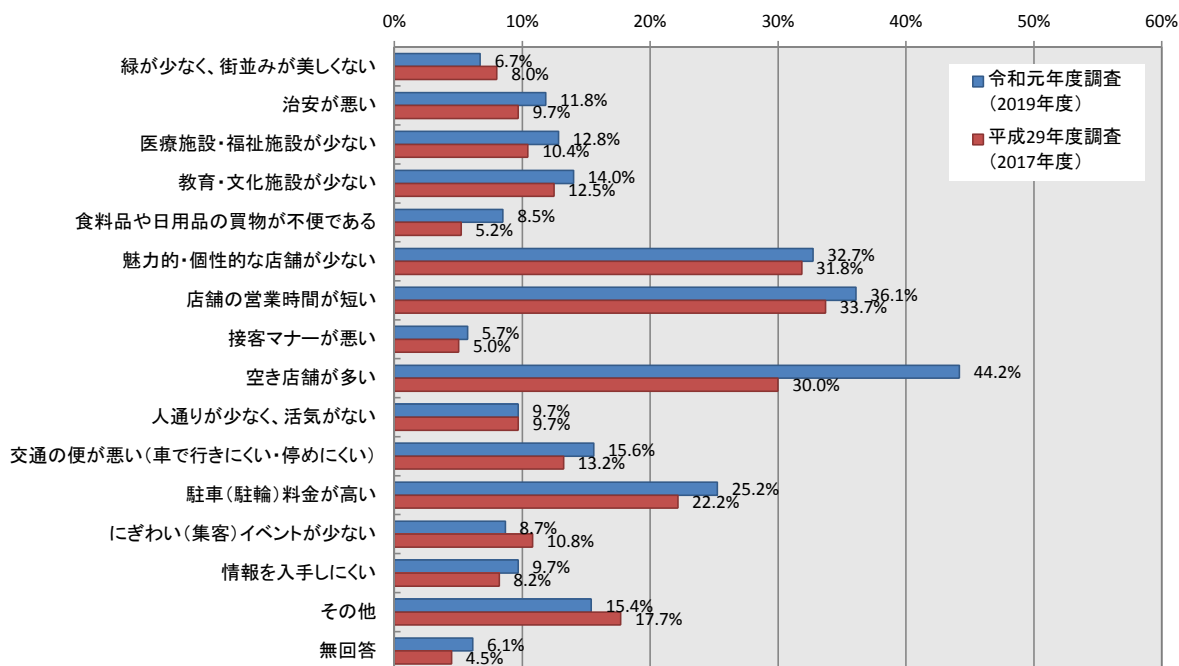


現在の中心市街地の満足しているところは、居住地に関わらず、過年度に比べて「緑が多く、道路や街並みがきれい」、「人通りが多く、活気がある」が10ポイント以上増加している。また、中心市街地内居住者は「交通の便がよい」も約8ポイント、中心市街地外居住者は「にぎわい(集客)イベントが多い」も約6ポイント増加している。

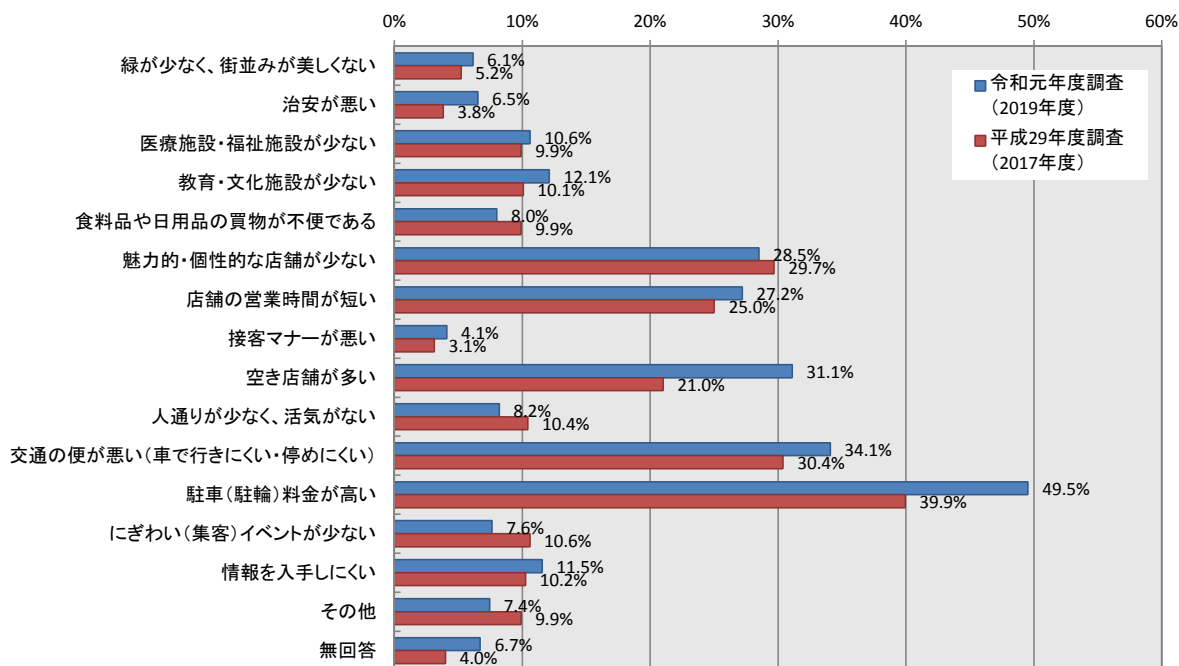


■ 問11 現在の中心市街地のどのような部分に不満がありますか。(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



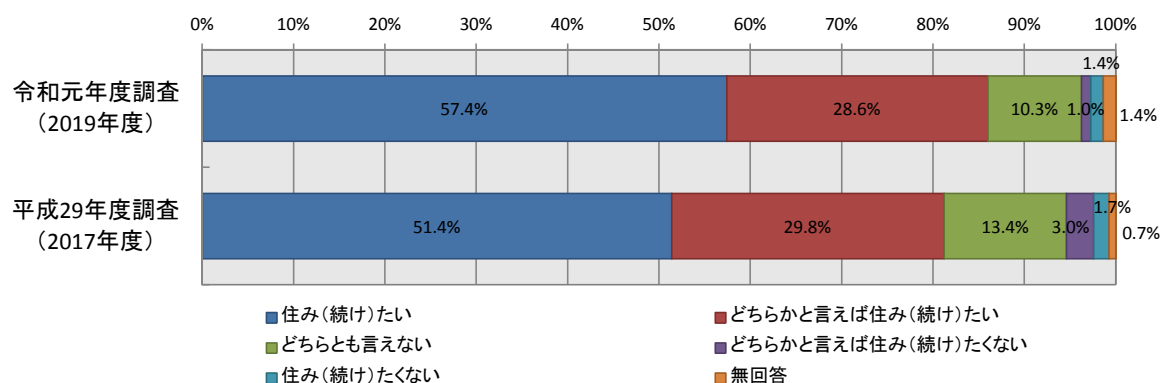
<中心市街地外居住者>



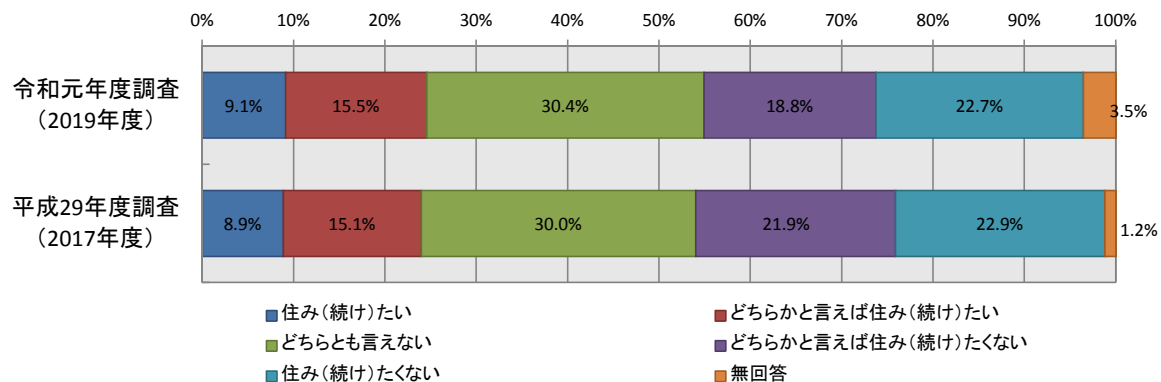
現在の中心市街地に満足していないところは、居住地に関わらず、過年度に比べて「空き店舗が多い」が10ポイント以上増加している。中心市街地外居住者は、「駐車(駐輪)料金が低い」も約10ポイント増加している。

■ 問12 中心市街地に住むことについてどのようにお考えですか。

<中心市街地内居住者>



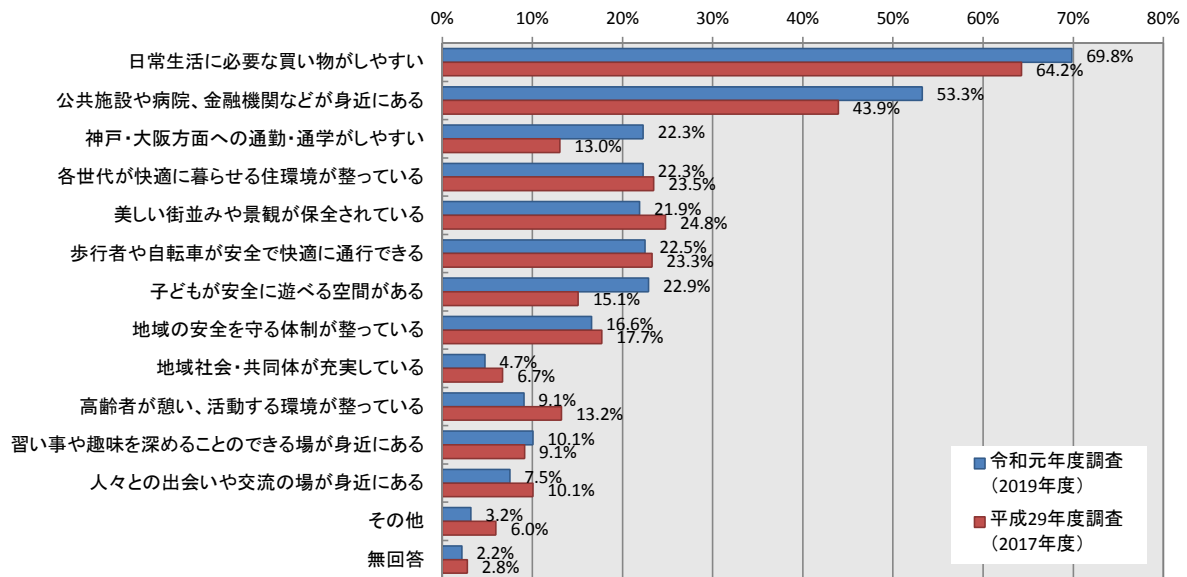
<中心市街地外居住者>



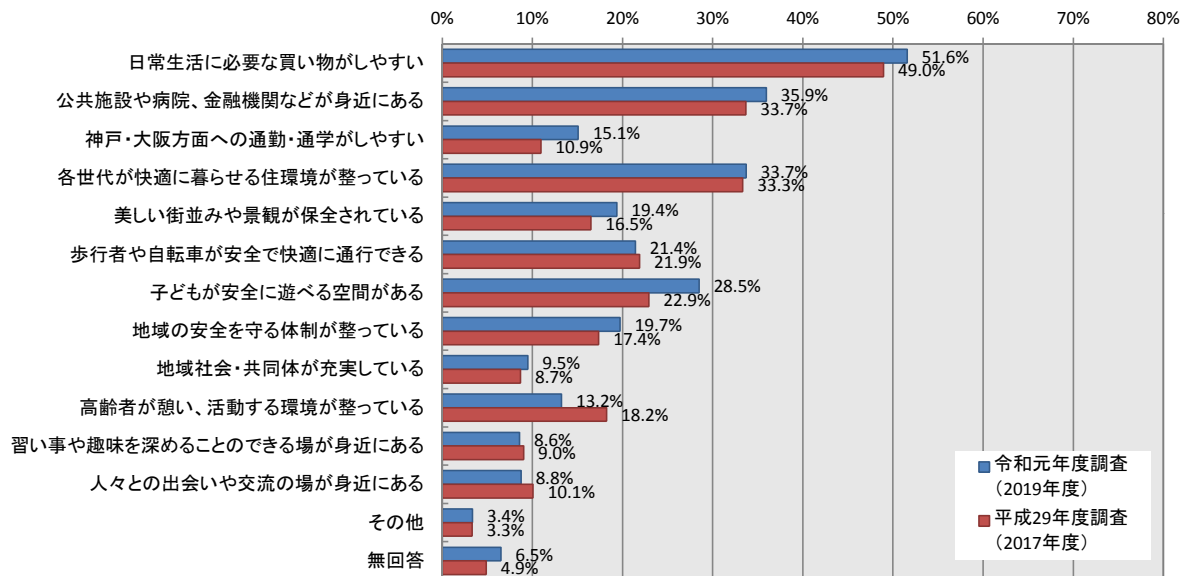
中心市街地内居住者では、「住み続けたい」、「どちらかと言えば住み続けたい」を合わせた割合は、過年度に比べて約5ポイント増加しているが、中心市街地外居住者は0.6ポイントの増加と過年度とほぼ同程度になっている。

■ 問13 中心市街地が住み続けたい／住みたい場所であるためには、何が必要だと思いますか。  
(複数回答あり)

<中心市街地内居住者>



<中心市街地外居住者>



中心市街地が住み続けたい(住みたい)場所であるためには、居住地に関わらず、過年度に比べて「神戸・大阪方面への通勤・通学がしやすい」、「子どもが安全に遊べる空間がある」の割合が増加している。中心市街地内居住者は、「公共施設や病院、金融機関などが身近にある」も増加している。一方で「高齢者が憩い、活動する環境が整っている」は、居住地に関わらず減少している。

■ 過年度調査との比較のまとめ

居住地に関わらず、過年度より中心市街地の満足度は増加しており、中心市街地が行きたい場所になった割合や出かける回数も増加しており、中心市街地が市民にとって、より魅力的な場所になっていることが伺える。特に中心市街地のまちなみや賑わい・活気についての満足度が向上しており、駅周辺整備によるまちづくりについて評価されているものと考えられる。